

2025年度

L 世界史問題

注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべて黒鉛筆または黒のシャープペンシルで記入することになっています。黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のように黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I . 下記の設問 A・B に答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

A. 次の図版は、アラブ首長国連邦の国営航空会社エティハド航空の機内サービスで表示される「メッカ・ポインター」という画面である（2023年11月現在）。これはどこの上空を飛行していても、イスラームの聖地の方角を示す礼拝用サービスである。このサービスを利用するイスラーム教徒の歴史を中心とする下記の設問 1～6 に答えよ。



1. 「メッカ・ポインター」が指す、聖地の中心に位置する神殿の名をしるせ。
2. 図版に登場する人々が信仰するイスラームのもとでは、その草創期から、異なる宗教の信者であっても、地租（ハラージュ）と人頭税（ジズヤ）の支払い義務を負うことで、一定の保護を認められた人々がいた。この庇護民を何と呼ぶか。その名をしるせ。
3. イスラームの開祖ムハンマドが、図版の聖地を630年に征服した後、イスラーム共同体は急速に拡大し、世界各地に広まっていった。これに関する次の問 i～iv に答えよ。
 - i. この勢力は、イラン高原にあった国をニハーヴァンドの戦いで破った。敗退した国の国教は何か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. ゴロアスター教
 - b. マニ教
 - c. ミトラス教
 - d. ユダヤ教
 - ii. イスラームは大別するとスンナ派とシーア派という二つの宗派に分けられ、今日、約90%がスンナ派に属する。スンナ派の王朝はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. サファヴィー朝
 - b. セルジューク朝
 - c. ファーティマ朝
 - d. ブワイフ朝

- iii. イベリア半島では、8世紀初めから15世紀末までの長期間にわたり、キリスト教徒とムスリムが対立したが、豊かな文化遺産も育まれた。イスラームの代表作として、8世紀に後ウマイヤ朝がコルドバに創設した大モスクを何というか。その名をカタカナでしるせ。
- iv. 東南アジアのイスラーム国家では、15世紀に貿易拠点として栄えたマラッカ王国が有名であるが、16世紀にマラッカを占領した国の名をしるせ。
4. イスラームと同じく一神教でイェルサレムに神ヤハウエをまつる神殿を建てた人びとがいる。紀元1世紀、彼らの中で救世主（メシア）として信仰を集めたイエスを、十字架刑に処した古代ローマの属州総督は誰か。その名をしるせ。
5. 図版の聖地は、1517年、オスマン帝国のセリム1世がシリアとエジプトを併合した際、その支配下に置かれた。この帝国に関する次の出来事 a～dのうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. コンスタンティノープルを陥落させ、ビザンツ帝国を滅亡させた
 - b. スペインやヴェネツィアを中心とする連合艦隊をプレヴェザの海戦で撃退した
 - c. チャルディランの戦いで、サファヴィー朝の突撃を抑えて勝利した
 - d. ハンガリーの一部を征服したのち、ウィーンを包囲した
6. 第一次世界大戦中、イギリス政府はメッカの太守フサインとの「フサイン・マクマホン協定」によって、オスマン帝国からのアラブ人の独立を約束した。当時のイギリスの政策にあてはまらないものはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。すべてあてはまる場合は、e をマークせよ。
- a. イタリアに、「未回収のイタリア」と呼ばれる領土の一部割譲を保証した
 - b. インドに、戦争協力の見返りとして戦後の自治を約束した
 - c. フランスとロシアと共に、オスマン帝国の領土分割について協定を結んだ
 - d. ユダヤ人による、パレスチナでの「民族的郷土」の設立を支持した

B. 次の図版は、12世紀にコンスタンティノープルのギリシア正教会（東方正教会）からキエフ大公に贈られたと伝えられる聖母子像である。キリスト教国家の歴史とそこで崇敬を集めた聖画像に関する下記の設問1～10に答えよ。



1. キリストや聖人を描いたこのような聖画像を何と呼ぶか。カタカナ三文字でしるせ。
2. この聖画像の制作地と考えられるコンスタンティノープルを説明する記述として正しくないものはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. ギリシア正教会の総主教座がおかれた
 - b. 第4回十字軍により占領された
 - c. ユスティニアヌス帝によりアカデメイアが閉鎖された
 - d. レオン3世の聖像禁止令をきっかけに聖像破壊運動が巻き起こった
3. この聖画像が贈られたキエフ公国の説明として正しくないものはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。すべて正しい場合は、e をマークせよ。
 - a. ヴォルガ川を經由したビザンツ帝国との交易で繁栄した
 - b. ウラディミル1世がビザンツ皇帝の妹と結婚した
 - c. ノルマン人の一派（ルーシ）が南下し、礎を築いた
 - d. モンゴル人の侵入を受けてその支配下に入った
 - e. 10世紀にキエフ大公国が成立した
4. キエフ公国の都が位置する現在の国はどこか。その名をしるせ。
5. この聖画像は、1395年にティムール朝の脅威に面したある国に渡り、祈りの対象となった。ビザンツ帝国の滅亡後、正教会の権威の継承を主張し、その都が「第3のローマ」と称された国の名をしるせ。
6. 聖母の信仰は、スペインがメキシコの先住文明を滅ぼして間もなく、この地に伝え

られた。1531年には現メキシコシティの郊外グアダルルーペでは、聖母が出現したとの伝承も広まった。この地を16世紀初頭まで治めた先住民の都市文明は何か。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。あてはまるものがない場合は、e をマークせよ。

a. アステカ文明 b. インカ文明 c. テオティワカン文明 d. マヤ文明

7. 図版のような聖画像は、正教会で信仰を媒介するものとして尊ばれたが、ローマ＝カトリック教会においても布教のために重要な役割を果たした。6世紀末に、アングロ＝サクソン人の改宗を進めるため、ベネディクト派修道士の一行に聖画像を携えさせてイングランドに派遣した教皇は誰か。その名をしるせ。

8. カトリック改革（対抗宗教改革）が始まった16世紀半ば以降、ヨーロッパの宣教師は、東アジアへの布教のために聖書や聖画像と共に、西洋の科学知識もアジアに広めた。宣教師マテオ＝リッチによって伝えられた西洋知識に基づく書籍として正しいものはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 『幾何原本』 b. 『天工開物』 c. 『農政全書』 d. 『本草綱目』

9. 聖画像は、宗教改革の時代に「偶像」として破壊されることもあった。宗教改革に関連する次の出来事 a～d を、もっとも古いものから順にならべたとき、3番目になるのはどれか。その記号をマークせよ。

a. アウクスブルクの和議の成立
b. トリエント公会議の召集
c. ヘンリ8世による首長法（国王至上法）の制定
d. ユグノー戦争の勃発

10. 聖画像は、信仰対象としてだけでなく、西洋美術の発展にも影響を与えた。次の聖母子像を描き、ヴァチカン宮殿内の「アテネの学堂」の作者としても有名なイタリア・ルネサンスの画家は誰か。その名をしるせ。



II. 次の文を読み、文中の下線部1)～12)にそれぞれ対応する下記の設問1～12に答えよ。
解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

18世紀末から19世紀はじめを環大西洋革命の時代と描くことがある。啓蒙思想の普及¹⁾とともに、イギリス本国との対立を深めた北米の植民地は独立を選択した。²⁾フランスでは特権身分への批判が高まり、ついには革命へといたった。そのフランスの植民地サン＝ドマングでは、フランスでの人権宣言の理想を掲げてハイチ革命が始まった。植民地支配からの脱却を求める運動はハイチを越えた中南米諸地域でも高まり、1820年代までに多くの地域が独立をはたした。この革命の連鎖はふたたび大西洋をわたり、19世紀半ばには国民を主権者とする国民国家がヨーロッパ各地にも誕生した。奴隷制も各地で廃止され、世界は近代へと歩みを進めた、という叙述の仕方である。³⁾⁴⁾⁵⁾

しかし歴史はそのように一方向へと展開したのだろうか。近年の研究者は疑義を呈している。⁶⁾

国のかたちは依然として多様であった。南米大陸で国民国家への道を選んだ地域が多かった一方で、カリブ諸島の植民地はその体制を長く維持した。ヨーロッパに目を転じて、王をギロチンにかけた当のフランスが幾度となく君主政に立ち戻ったのであり、立憲君主政を保ったイギリスをはじめ、王のいない民主政を唯一の解とは考えなかった地域は少なくない。なかでも、帝国という制度には民族や家領にゆるやかな自律性をみとめる寛容さがあった。⁷⁾⁸⁾研究者は、20世紀にまで帝国が存続し、その解体と国民国家への再編が後に紛争の原因となったことに注目している。

人間の自由や平等を唱えた国民国家は、その一方で自由や平等にふさわしい人間は誰かという疑義を水面下にかかえつづけた。それはまた国民ならざる者を抑圧する体制でもあった。イギリスを含む諸帝国の同盟者でもあった有力な先住民部族がアメリカ独立後にその地位を失っていったのは、その劇的な一例である。⁹⁾¹⁰⁾

奴隷制の廃止という説明にも注意が要る。ハイチに代わって砂糖生産の中心地となったキューバは、多くの奴隷を使っただけでなく、クーリーと呼ばれた中国人などの不自由な労働者を利用した。¹¹⁾アメリカ合衆国は1808年に奴隷貿易廃止を定めたが、国内の奴隷人口はむしろ増え、同国の奴隷制が絶頂をむかえるのは綿花プランテーションが広がった19世紀前半のことであった。いずれの奴隷制もが、先端的な技術革新の成果をふんだんに取り入れていた。そしてなにより、19世紀半ば以降にこれら諸国で奴隷制が廃止された後も、国内外でさまざまな不自由労働の形態が案出された。安価な労働力を探そうとする潮流は、冷戦の終結やグローバル化の進展とともに、いまいっそう強まっていると言えよう。¹²⁾

1. この時代に関する次の文の空所(イ)・(ロ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

このころオスマン帝国の支配はその周縁地域でゆらぎはじめ、アラビア半島では原初期のイスラームへの回帰を説く(イ)派が台頭した。19世紀になると軍人(ロ)がエジプト総督となり、実質的に独立した。

2. これに関連して、次の一節を含む著作はなにか。文中にみられる考え方に注目して、その著作名をしるせ。

もし立法府が... 人民の生命、自由および財産に対する絶対権力を、自分の手に握ろうとし、また誰か他の者の手に与えようとするならば、この信任違反によって、彼らは、人民が、それとは全く正反対の目的のために彼らの手中に与えた権力を没収され、それは人民の手に戻るようになる。人民は、その本来の自由を回復し、... 新しい立法府を設置することによって、彼らが社会を作った目的である自分自身の安全と保障の備えをするのである。

3. この宣言は後に多くの地域の独立に際して参照された。次に示す、ある国の独立宣言の一部を読んで、下記の間 i・ii に答えよ。

1789年になされたフランス革命の「人間と市民の権利宣言」は次のように述べている。「すべての人間は自由で、平等な権利を持つ者として生まれ、常に自由であらねばならず、平等な権利を持たねばならない。」... しかるに、80年以上にわたってフランスの帝国主義者は、自由・平等・友愛の原理を裏切り、わが父祖の地を侵略し、わが同胞市民を抑圧してきた。... (イ) のファシストが、連合国との戦いで新しい基地を設けるためにインドシナの地に侵入した1940年秋、フランスの帝国主義者は、ひざまずいて屈服し、わが国を彼らに引き渡した。この時以来、わが人民は、フランス人と(イ)人の二重のくびきに隷属させられた。

i. 上記の史料の空所(イ)にあてはまる適当な国の名をしるせ。

ii. 上記の史料で1945年に独立を宣言した国の名をしるせ。

4. この地域に関する次の問 i・ii に答えよ。

i. この地域では、ユーラシア大陸から隔てられて古代から独自の文明が築かれた。インカ文明では、文字の代わりに、縄の結び方で情報を伝える方法で記録が残された。この方法を何と呼ぶか。その名をしるせ。

ii. 19世紀にこの地域に関連して起こった次の出来事 a～dのうち、もっとも古いものを解答欄の①に、次に古いものを②に、以下同じように④まで年代順にマークせよ。

a. アメリカが、モンロー宣言を発した

- b. サン＝マルティンの指導で、アルゼンチンが独立した
- c. シモン＝ボリバルの指導で、大コロンビア共和国が独立した
- d. フアレスが、メキシコで土地改革を実施した
5. これについては世界史においてさまざまな形態があった。幼少のうちに購入され、エリートとして教育や訓練を受けたトルコ系軍人奴隷はマムルークと呼ばれた。このような出自の将校で、1206年にゴール朝から自立して奴隷王朝（マムルーク朝）を築いた者の名をしるせ。
6. 歴史の法則性を考察した多くの学者のうち、『歴史序説（世界史序説）』で遊牧民と定住民との関係を中心に論じたのは誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。あてはまるものがない場合は、e をマークせよ。
- a. イブン＝バットゥータ b. イブン＝ハルドゥーン
- c. ヘーゲル d. ヘロドトス
7. これが発展した初期の事例としてアテネが挙げられる。この都市国家に関する出来事として正しくないものはどれか、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。すべて正しい場合は、e をマークせよ。
- a. ソロンが身体を抵当とする借財を禁じた
- b. テミストクレスがサラミスの海戦を指導した
- c. ペイシストラトスが僭主として政権を握った
- d. ペリクレスの指導で民会が国政の最高決定機関となった
8. これに関する次の問 i・ii に答えよ。
- i. 多民族で構成された帝国の一例に清を挙げることができる。この国で、現地の習慣や宗教を尊重した非直轄地を統括し管理するために置かれた機関の名をしるせ。
- ii. ロシアは16世紀末ごろからシベリアへと領土を広げ、ユーラシアを横断する帝国となった。1689年に清との間で締結して、国境を定めた条約の名をしるせ。
9. これに関連するものとして、1775年にロンドンで流通した次の版画を挙げることができる。ここでは、1774年にイギリス製品をボイコットしたノースカロライナ植民地人が描かれた。机の上にあるのは、ボイコットに賛同する誓約書だと思われる。この絵の作者は、なにを描くことで、なにを意図したか。2行程度で端的に説明せよ。



10. ミシシッピ川以東の先住民は、1830年の法で移住を強いられた。この法が制定されたときの大統領の名をしるせ。
11. この国で1959年に起きた革命で政権を追われた大統領の名をしるせ。
12. この渦中の1980年5月に、韓国南部の大都市で学生や労働者による民主化要求運動を軍事政権が武力弾圧した出来事を何と呼ぶか。その名をしるせ。

【以下余白】

